

伝統が育む
知性と感性



栃木県立栃木女子高等学校



令和5年度(2023)
学校案内

- 明治34年4月1日 下都賀郡立栃木高等女学校(甲種)として創立
- 大正8年8月26日 栃木県立栃木高等女学校と改称
- 大正12年4月1日 栃木県立栃木高等女学校と改称
- 昭和22年4月1日 栃木県立栃木高等女学校併設中学を併設
- 昭和23年4月1日 学制改革により栃木女子高等学校と改称
- 昭和25年4月1日 栃木市立高等学校を栃木女子高等学校に統合
- 昭和26年4月1日 栃木県立栃木女子高等学校と改称
- 昭和50年4月1日 家政科を普通科に転科
- 平成13年11月9日 創立100周年記念式典
- 平成23年10月7日 創立110周年記念式典
- 令和3年10月8日 創立120周年記念式典

本校の卒業生は36,132名におよび、各方面で活躍しています。現在は、各学年6クラス、全校で18クラス、717名の生徒が在籍し、学校生活を送っています。



学校教育目標

「毅然として心優しい女性の育成」を目指します。

目指す学校像

- 心身ともに健全な女性を育成する学校
- 豊かな情操と鋭敏な道徳心を備えた女性を育成する学校
- 高い知性と広い教養を身につけた女性を育成する学校
- 自主自律の精神に富んだ女性を育成する学校
- 国家・社会に対する正しい理解と愛情を持ち、進んで人類社会に貢献することのできる女性を育成する学校

募集する生徒像

- 本校の教育目標・目指す学校像を理解し、本校を強く志望する生徒で、次の(1)(2)の両方に該当する生徒
- (1) 学習に前向きで、高い志をもち、自己を向上させる努力を継続できる生徒
 - (2) 部活動や特別活動・校外活動に意欲的に参加し、リーダーシップを発揮できる生徒

あいさつ



校長
新井 聡

本校は、明治34年(1901)年、20世紀の幕開けとともに、下都賀郡立栃木高等女学校として創立されて以来、122年の歴史を誇る県内屈指の伝統校です。明治・大正・昭和・平成そして令和と、日本の近現代史とともに幾多の変遷を積み重ねながら、「毅然として心優しい女性の育成」を学校教育目標に掲げ、県下有数の女子進学校の地位を確立してきました。生徒一人一人をしっかりと見つめ、個性を伸ばす教育を展開し、社会に寄与することのできる有為な人材の育成に努めているところです。生徒たちは、学習はもとより、学校行事や部活動にも主体的に取り組み、互いに切磋琢磨しながら自己の目標に向かって邁進しています。また、シンボルツリー「ユリノキ」に代表される緑豊かなキャンパスは、生徒たちの目標達成に向けた最高の学習環境をつくり出しています。鬱金(うこん)桜に囲まれた栃女生的シンボル、吉屋信子の文学碑は、「秋灯 机の上の 幾山河」の文字が刻まれ、後輩たちの学びを常に見守っています。

令和5年度入学生教育課程

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35
1年		国語					公民		数学							理科		保体			芸術		英語						家庭		情報		LHR	総探		
2年	文 型	国語					地歴・公民								数学			理科		保体		芸術	英語						LHR	総探						
	理 型	国語		地歴			数学				理科						保体		英語						LHR	総探										
3年	文I型	国語					地歴				保体		英語						芸術		国語or数学		数学or家庭		LHR	総探										
	文II型	国語			地歴・公民							数学		理科		保体		英語						LHR	総探											
	理 型	国語		地歴・公民		数学					理科						保体		英語						LHR	総探										



本校では第2学年から類型別による学習を行っており、文型・理型に分かれて学習します。
さらに第3学年では、3類型に分かれます。
文I型—私立文系大学受験を視野に、英・国・地歴を重点的に学習します。
文II型—国公立文系大学受験を視野に、英・数・国・地歴・公民・理をまんべんなく学習した上で文系科目をさらに深く学習します。
理型—理系大学受験を視野に、英・数・国・地歴・公民・理をまんべんなく学習した上で理系科目をさらに深く学習します。



学校行事

輝け たくさんの思い出とともに

4月

入学式

創立記念
新入生歓迎遠足

5月

生徒総会
校内スポーツ大会

6月

芸術鑑賞会

7月

合唱コンクール

8月

栃女祭

9月

10月

11月

太平洋耐久レース
ゆりの木講演会

修学旅行
(2年生・広島・関西方面)

12月

1月

2月

3月

卒業式
芸術発表会
・音楽・美術
・書道・手芸
・演劇



Voice



充実した毎日

生徒会長
3年
小林 丸芳

コロナ禍の中で入学し、栃女で送る学校生活も3年目になりました。栃女で過ごす毎日は新たな学びや、楽しさにあふれています。

演習なども交えて行われる授業は、確実な力が身につく、とても充実した45分間です。昼休みや放課後には、友達と分らないところを教え合ったり、先生方に質問をしに行ったりするなど、進学を見据えて学習することができます。

数々の行事にも栃女生は全力で取り組んでいます。活気と熱気に満ちたスポーツ大会や学校祭は、クラスメイトと文字通り「青春を謳歌」しています。

そして、これまで栃女で過ごす中で感じてきたのは、栃女は個性にあふれた学校であるということです。クラスメイトをはじめとして部活動や生徒会活動で出会う人たちは皆、自分の目標ややりたいこと、好きなことに向かってまっすぐで、輝いています。一人一人が自分の個性を存分に活かして勉強に、部活動に、行事に励んでいます。出身地も実に様々な友達や、担当教科への愛にあふれる先生方など、栃女に来たからこそ出会いがたくさんありました。

個性にあふれたこの栃女で学び、悩み、乗り越え、笑い合う日々はきっと忘れられない3年間になるはずです。



深い学びの実現

3年
関根 由莉

私は、学びの真諦とは知的好奇心を極限まで深めることであると考えます。栃女には各々の知的好奇心に応じた深い学びを追求できる環境が整っています。各分野について造詣の深い先生方の丁寧な授業はもちろんのこと、週末や長期休業中に行われる特別課外など、各々の学びを深める機会が幅広く展開されています。そして何と云っても、栃女には沢山の志高き生徒が集っており、共に切磋琢磨することのできる点は最大の魅力でしょう。自習室や図書室など静かで快適な学習環境での個別の学び、且つ周囲の友人と教え合いをすることによって自分の得意をより伸ばし、苦手を克服するといった協働的な学びを実現することができます。ゆえに、栃女は学びを深めたい生徒に最適な環境です。



成長できる場所

2年
廣瀬 虹光

栃女には自分の考えや軸をしっかり持ち、相手を尊重できるような生徒がたくさんいます。そのため、尊敬できる友人がたくさんでき、日々多くの刺激をもらうことができます。栃女での友人の存在は、勉強面や精神面などで私たちを大きく支えてくれるでしょう。

また先生方も、私たち一人ひとりに対し親身になって支えて下さります。充実した授業や部活動、行事の運営はもちろん、ほかにも定期的な面談や特別講座など、あらゆる面で私たちのことを考え、サポートして下さいます。また、栃女は朝早くから学校が開いており、朝学習に力を入れることができるのも魅力の一つです。

このように、栃女は希望の進路や夢、なりたい自分になるための成長を後押ししてくれる場所です。栃女で過ごす3年間はきっと、かけがえのない、充実した高校生活になることでしょう。



勉強、部活に 思い切り 打ち込める栃女

3年
重富 咲良

栃女は、勉強にも部活にも思いっきり打ち込める場所です。私は卓球部に入り、たくさん練習に励んできました。大変なこともありますが、個性豊かな仲間達との練習は、いつも笑顔でいっぱいです。みんなで過ごした時間は私の高校生活の中で、最も忘れられない思い出です。特に、県外の遠征では、強豪とも試合をし、貴重な経験ができました。努力の成果が実り、ずっと目標にしてきた関東大会に出場できたことは本当にうれしく、大きな達成感を感じました。部活と勉強を両立することは大変ですが、先生方やクラスの友人が応援してくれるおかげで、どちらも全力に取り組んでいます。大会で授業に出られない時は、友人が快くノートを見せてくれたり、熱心に教えてくれたりします。とても感謝しています。友人達と勉強にも部活にも一生懸命取り組める栃女に入学して本当に良かったです。ぜひ、栃女に入学して、部活動にも楽しんで励んでほしいです。



人生を豊かにする 大きな財産

3年
高塩 こころ

栃女には優しく熱心な先生がたくさんいて、大学受験の為に勉強だけでなく、より良い人生を送る為に大切な色々なことを教えてくださいました。また、明確な将来のビジョンを持った生徒が多く、それを実現させる為に毎日意欲的な学校生活を送っています。

そんな意識の高い同級生と一緒にお互いを高め合える環境があります。それは進学校でありながら部活動も頑張っている生徒が多いことです。私はダンス部でしたが、毎日練習に励む中で団結力や協調性を身につけることができました。大会での演技が無事に終わった時の達成感、思い出す度に今でも胸が熱くなります。

文化祭や修学旅行など、栃女には楽しい学校行事もたくさんあります。特に、修学旅行で訪れた京都で、友達とそれぞれ好みの着物を着て、素敵な景色の中で写真を撮ったり本場の抹茶スイーツを食べたりしたことは、きっと一生忘れないでしょう。

時には苦しいこともありますが、栃女での3年間は人生を豊かにする大きな財産になるはずです。



栃女での成長

3年
藍 道香

栃女に入学してから、私は自分自身が成長したと感じます。勉強においては、先生方が熱心に教えてくださり、また、友人と互いに影響しあいながら自分を高めることができるので、以前よりも学ぶことが楽しくなりました。また、オーケストラ部に入り、音楽の奥深さや魅力をより実感することができました。

周りの友人とは、「女子高」らしい自由で居心地の良い雰囲気や、皆が本音を言い合い、本当の自分を出すことができます。だからこそ、クラスや部活動などでの団結力は強く、皆が何事にも全力で取り組める環境です。

そんな環境で、困ったときは助け合い、つらいときは愚痴を言い、励ましあいながら過ごす毎日は、忙しいながらも充実しており、刺激であふれています。栃女は、何かに打ち込むことで自分自身を成長させる環境が整っています。

生徒の声

クラスの仲が良く、先生方も手厚く指導してくれるため、過ごしやすいです。

とても授業のスピードが速く、勉強量も多いので、学力の高い学校です。

自分の将来をしっかりと考えて、こうなりたいという気持ちがあれば3年間でより有意義なものにできると思います。

友達同士で高めあえる感じが、良いです。

2・3年生になると自分の進路に合わせたコースを選択できます。

多くの部活動が関東大会や全国大会にも出場して成績を残すなど、優秀な生徒が多いのでとても魅力的な学校です。

面談指導が丁寧で、一人一人に対する進路指導や、勉強の悩みなども相談しやすいです。

授業はとてもわかりやすく、わからない所は直ぐに先生に質問できます。

Club

文化部

- 文芸 ●書道 ●JRC ●放送 ●ギター・マンドリン
- 華道 ●茶道 ●軽音楽 ●地球 ●クッキング
- 新聞 ●英語 ●演劇 ●美術
- 化学 ●手芸 ●コーラス ●オーケストラ

運動部

- バレーボール ●ソフトテニス ●陸上競技 ●テニス
- バスケットボール ●ハンドボール ●山岳 ●ソフトボール
- ダンス ●卓球 ●剣道 ●サッカー



過去3年間の実績(関東大会以上)

【文化部】

令和5年4月現在

美術部

全国高等学校漫画選手権大会「まんが甲子園増刊号」(2年度)
「まんがセンバツ」最終選考進出(2・3年度)
全国高等学校漫画選手権大会「まんが甲子園」決勝進出(3年度)
全国高等学校漫画選手権大会「まんが甲子園」第2位(4年度)

放送部

NHK杯全国高等学校放送コンテスト(3・4年度)
関東地区高校放送コンクール(3年度)
全国高等学校総合文化祭放送部門(4年度)

オーケストラ部

全国高等学校選抜オーケストラフェスタ(2・3・4年度)

化学部

全国高等学校総合文化祭自然科学部門文化連盟賞(2年度)
全国高等学校総合文化祭自然科学部門(3年度)

コーラス部

関東合唱コンクール 銅賞(4年度)
関東ヴォーカルアンサンブルコンテスト(4年度)

書道部

国際高校生選抜書展 入選(2・4年度)

【運動部】

陸上競技部

関東高等学校陸上競技大会(3年度)
関東陸上競技選手権大会(3年度)
関東高等学校選抜新人陸上競技大会(2年度)

ハンドボール部

国民体育大会関東ブロック大会ハンドボール競技(2・3年度)
関東高等学校ハンドボール大会(3・4年度)
関東高等学校ハンドボール選抜大会(2・3年度)
国民体育大会ハンドボール競技(4年度)

卓球部

関東高等学校選抜卓球大会女子学校対抗 第3位(4年度)
全国高等学校選抜卓球大会女子シングルス(4年度)

【部活動以外の実績】

水泳

関東高等学校水泳競技大会(4年度)

少林寺拳法

関東高等学校少林寺拳法大会(3・4年度)
関東高等学校少林寺拳法選抜大会(3年度)
全国高等学校少林寺拳法選抜大会(3年度)

なぎなた

関東高等学校なぎなた競技大会(3・4年度)
全国高等学校なぎなた選抜大会(3年度)

競技カルタ

百人一首かるた関東大会(3・4年度)
全国高等学校総合文化祭小倉百人一首かるた部門(4年度)

新体操

国民体育大会体操・新体操競技(4年度)

自己実現への2つのCORE



豊かな教育環境

学力を向上し希望進路の実現を図ります!

確かな伝統

社会の中心となって活躍できる人材を育成します!

質の高い授業・課外

夏季・冬季課外

学力の定着を目指して

特別講座(夏季・冬季)

卒業生との懇談会なども含めた多角的特別講座

特別講座

希望者による発展的学習

土曜セミナー

基礎の充実を図る1・2年生対象の土曜課外

土曜課外

入試に対応した力を養う3年生対象の課外

総合探究

主体性と問題意識の育成

充実した個別指導

進路実現を可能にする個別指導

キャリア教育

1年生対象のキャリア形成支援事業

オープンキャンパス参加

出張講義

1・2年生対象の大学教員による模擬授業

進路講話

進路選択のヒント

高大連携

知的探求心の育成

きめ細かな進路指導



合格体験報告会



キャリア教育



実験風景



「充実した高校生活」

令和元年度卒業生
齋藤 佳歩

(神戸大学 国際人間科学部)

私は栃女に入学して、先生方が学習や進路の相談に親身に乗ってくれたり、勉強と部活動の双方に力を注いだ私を応援してくださったことに、とても感謝しています。そのおかげで、より高い目標を目指し、自分が納得のいく進路を実現することができました。また、この3年間の中で、志高く、何事にも努力し続ける友人たちに何度も励まされました。栃女に入ったからこそ、勉強も、部活動も、学校行事も全て充実した高校生活を送ることができました。栃女での思い出は一生の宝物です。



「栃女での出会い」

令和2年度卒業生
田中 静音

(秋田大学 医学部)

栃女での出会いは私にとって一生の宝物です。いつも味方でいてくれた友達との出会い。互いに刺激を受け合ったライバル達との出会い。そして、私の意思を尊重して何度も相談に乗ってくださった先生方との出会い。どれか一つでも欠けていたら志望校合格はもちろんのこと、納得のいく進路選択さえもできませんでした。栃女生であったからこそ「大人になれずに亡くなる途上国の子供たちを救う」という自分の夢への道を今も歩めています。栃女での出会い一つ一つに感謝しています。

卒業生 進路状況 (過去3力年)

大学入試結果 おもな合格校 (過去3力年)

	国立大	公立大	私立大	短大	専修・各種	進学計	卒業生数
令和5年卒	51	15	148	1	4	219	232
令和4年卒	60	15	133	0	12	220	234
令和3年卒	47	22	146	3	9	227	234

国公立大学合格者数(現役+既卒) ()は既卒

大学名	R5年卒	R4年卒	R3年卒
北海道大		2	
北海道教育大			2
岩手大		1 (1)	1
東北大	2	3	
宮城教育大		1	2
秋田大	2		3
山形大	3 (1)	1	
福島大	2	10	5
茨城大	5	3	5
筑波大	2	3	1
宇都宮大	15 (1)	5	13
群馬大	5	5	6
埼玉大	3	5	3
千葉大	1	4	3
お茶の水女子大	1	3	1
東京外国語大	1	2	
東京学芸大			1
東京藝術大			1 (1)
横浜国立大		1	
新潟大	3 (1)	3	2
富山大			2
金沢大	1		1
山梨大	2		
信州大	2	2	3
静岡大	4		1
京大		2	
福島県立医科大	1	1	2
群馬県立女子大	1	1	4
高崎経済大	2	1	
埼玉県立大	4	4	8
東京都立大	1	4	3
横浜市立大		1	4
その他の国公立大	8	18	16 (1)
国公立大計	71 (3)	83 (1)	90 (2)

私立大学合格者数(現役のみ)

大学名	R5年卒	R4年卒	R3年卒
国際医療福祉大	22	9	19
自治医科大	10	5	6
獨協医科大	8	9	12
白鷗大	40	45	29
獨協大	16	8	14
文教大	21	28	21
青山学院大	3	9	6
学習院大	5	4	4
北里大	3	10	3
共立女子大	1	2	1
國學院大	1	1	1
駒澤大	6	5	7
実践女子大	1	2	1
芝浦工業大	3	6	6
上智大	2	2	1
昭和女子大	7	6	5
成蹊大	1	3	4
成城大	2	4	1
専修大	7	5	8
中央大	6	9	13
津田塾大	3	4	9
帝京大	3	5	6
東京家政大	4	4	9
東京女子大	17	19	9
東京農業大	6	17	2
東京理科大	4	6	2
東洋大	28	37	22
日本大	10	16	7
日本女子大	14	9	4
法政大	6	14	9
明治大	6	16	5
明治学院大	4	7	6
立教大	8	9	11
早稲田大	2	9	3
同志社大	1	2	1
立命館大	1	1	
関西学院大	1	2	1
その他の私立大	179	161	149
私立大計	462	510	417

医学部進学状況()は既卒

大学名	過去3力年
秋田大(医・医)	1
国公立大計	1
聖マリアンナ医大	1
獨協医大	5 (1)
私立大計	6 (1)
合計	7 (1)

医学部医学科 合格者数



「深い学びを得た三年間」

令和3年度卒業生
舟田 光里

(京都大学 総合人間学部文系)

栃女の良い点は、受験に必要な学びよりも深い学びができる点だと思います。自分一人での学習に加えて、志の高い仲間と議論をしたり、先生の興味深い話を伺ったりする中で、自分の関心は広がり、より多角的に物事を見つめられるようになりました。志望校の決定も、他者の意見から刺激を受けて、国際社会の経済格差や紛争などの問題に興味を持ったことがきっかけでした。新しい知に遭遇し、改めて自分を見つめることができたのは、ひとえに、素晴らしい仲間と頼もしい先生方のおかげです。心から感謝しています。



「栃女で過ごした日々」

令和4年度卒業生
時田 夏芽

(東北大学 工学部)

栃女での高校生活は、私にとってかけがえのないものでした。全力で部活に打ち込んだり、友達と楽しんだりしながら、進路希望実現に向け日々自分を成長させることが出来たように感じます。高校3年間で自分の力をここまで伸ばすことが出来たのは、競い合った志の高い友人の存在や、熱心に指導して下さった先生方のおかげです。このように、私は恵まれた環境の元で、非常に充実した毎日を送ることが出来ました。栃女で過ごした3年間は、私にとって大きな誇りであり、かけがえのないものであったと思います。

学校公開日

- 一日体験学習
8月23日(水) : 中学3年生、中学3年生の保護者、
中学校教職員
- 学校祭
8月26日(土) : 公開(予定)
- 学校公開
9月21日(木) : 中学生、中学生の保護者、
9月22日(金) : 中学校教職員(予定)
- 芸術発表会
3月20日(水) 音楽・美術・書道・手芸(演劇)
とちぎ岩下の新生姜ホール : 公開(予定)

入試について

- 令和4年入学者選抜より特色選抜の
定員の割合が20%となりました。

アクセス



JR・東武 栃木駅より約1.2km 徒歩約15分



ユリノキの花

栃女のシンボルツリー「ユリノキ」。
校内には、3階建て校舎と同じほどの
高さのユリノキがあり、晩春に百合に
似た花を咲かせます。長年にわたって
栃女生を見守ってきたユリノキは、こ
れからも多くの青春とともに、思い出
の花を咲かせ続けることでしょう。

栃木県立栃木女子高等学校

〒328-0074 栃木県栃木市菌部町1-2-5

TEL 0282-23-0220 FAX 0282-25-2728

<https://www.tochigi-edu.ed.jp/tochigijoshi/nc3/>

